

◇ ◇ 受賞候補者募集等 ◇ ◇

——第7回（平成26年度）中谷賞——

表彰対象 以下の条件を満たす研究者。

- ・大賞 1. 医工計測技術について優れた業績を挙げ、現在でも活発な研究活動を行っている研究者であること。  
2. 表彰対象研究分野に関連する学会の会員または大学及びこれに準ずる研究機関に属する者または属していた者。
- ・奨励賞 1. 医工計測技術について独創的な研究をしていること。  
2. 将来有望な研究者で、原則として応募締切時45歳以下であること。  
3. 表彰対象研究分野に関連する学会の会員または大学及びこれに準ずる研究機関に属する者または属していた者。

対象研究分野 医工計測及び関連技術

表彰内容 賞金総額 1,000万円

- ・中谷賞大賞 賞金 500万円 1件
- ・中谷賞奨励賞 賞金 250万円 2件

応募方法 当財団宛てに財団所定の推薦書（HPから、ダウンロードして下さい。）を文書とメールで送付して下さい。

募集締切日 平成26年10月15日（水）（電子データは必着、郵送分は、当日消印有効）

問合せ先 中谷医工計測技術振興財団

TEL〔03〕5719-2125, FAX〔03〕5719-2135

info-award@nakatani-foundation.jp <http://www.nakatani-foundation.jp>

——日本万国博覧会記念基金助成——

対象の区分

（1）国際相互理解の促進に資する活動

- ①国際文化交流、国際親善に寄与する活動
- ②学術、教育、社会福祉、医療及び保健衛生に関する国際的な活動
- ③自然の保護その他人間環境の保全に関する国際的な活動

（2）文化的活動

- ①日本の伝統文化の伝承及び振興活動
- ②芸術及び地域文化に関する活動

助成予定総額 約1億円

対象事業者

国及び地方公共団体を除く公益的な事業を実施する団体

申請期間 平成26年9月1日～30日（当日消印有効）

申請方法 当協会HPからダウンロードして作成の上、書留郵送で提出して下さい。

問合せ先 関西・大阪21世紀協会万博記念基金事業部

TEL〔06〕7507-2003

[http://www.osaka21.or.jp/jecfund/fund\\_contents/format/index\\_h27.html/](http://www.osaka21.or.jp/jecfund/fund_contents/format/index_h27.html/)

[jec-fund@osaka21.or.jp](mailto:jec-fund@osaka21.or.jp)

——第 29 回塚原伸晃記念賞，第 29 回研究助成，第 28 回海外派遣研究助成，第 28 回海外研究者招聘助成——

・第 29 回塚原伸晃記念賞

趣 旨 生命科学の分野において優れた独創的研究を行っている当該年度（平成 27 年 3 月 31 日まで）において 51 歳以下の研究者（国内外を問わない）に対して贈呈する。

褒賞金 贈呈件数は 1 件とし賞牌並びに副賞（100 万円）を贈呈。

推薦締切日 平成 26 年 10 月 10 日（金）

推薦方法 所定の推薦書に必要事項を記入し，当財団に提出して下さい。推薦書は当財団の HP から取り出せます。

・第 29 回研究助成

趣 旨 脳科学の広い分野における研究に対して助成を行うが，特に，脳のメカニズムを解明する独創的な研究計画の助成に重点を置く。研究分野は実験研究のみならず，理論，モデリング研究をも含む。

研究助成額 助成件数は 15 件以下とし助成額は 1 件 100 万円。

応募締切日 平成 26 年 10 月 10 日（金）

応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入し，当財団に提出して下さい。

応募用紙 応募用紙は当財団の HP から取り出せます。

・第 28 回海外派遣研究助成

趣 旨 我が国における脳科学の研究の促進を図るため，国際学会，シンポジウム等への参加，あるいは短期間（6 か月以内）の共同研究のための研究者の海外派遣を助成する。ただし，平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日の間に出発できるものに限る。

助成予定額 1 件当りの助成額は往復の航空運賃を主とし，30 万円までを限度として必要額を若干件数助成する。

応募締切日 平成 27 年 1 月 9 日（金）

応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入し，当財団に提出して下さい。

応募用紙 応募用紙は当財団の HP から取り出せます。

・第 28 回海外研究者招聘助成

趣 旨 脳科学研究分野において，独創的テーマに意欲的に取り組んでいる外国人研究者の短期間（3 か月以内）の招聘を助成する。ただし，平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日の間に招聘するものとする。

招聘助成予定額 1 件当りの助成額は往復の航空運賃を主とし，30 万円までを限度として必要額を若干件数助成する。

申込締切日 平成 27 年 1 月 9 日（金）

申込方法 所定の申込書に必要事項を記入し，当財団に提出して下さい。申込書は当財団 HP から取り出せます。

問合せ先 ブレインサイエンス振興財団

TEL [03] 3273-2565, <http://www.bs-f.jp>

——丸文財団研究業績表彰，研究交流助成 第 18 回（2014 年度）——

対象技術分野 原則として以下のエレクトロニクス関連分野を表彰対象とします。

- ①集積デバイス技術・LSI システム，②光エレクトロニクス，③先端デバイス及び材料，④エネルギー・環境エレクトロニクス，⑤バイオ・医用エレクトロニクス

研究業績表彰

- ・丸文学術賞 1 件
- ・丸文研究奨励賞 2 件

研究交流助成

- ・交流研究助成 交流研究または共同研究を目的として受け入れる外国人研究者または海外へ派遣する日本人研究者の研究費を助成（上限 150 万円，15 件程度）。
- ・国際交流助成 国際シンポジウム，国際会議などへ参加する若手研究者に海外旅費，登録料などを助成（通年募集）。
- ・産学官交流助成 産学官連携交流のもとで研究する研究者の旅費，交通費を助成（通年募集）。

応募資格 ・大学または公的研究機関に属すること，・大学院生または若手研究者であること（国籍不問），・応募に際して所属長の推薦を得られること。

応募締切日 平成 26 年 10 月 31 日（金）必着

問合せ先 丸文財団

TEL [03] 3661-1881, FAX [03] 3808-2959, [marubun.zaidan@mrpf.or.jp](mailto:marubun.zaidan@mrpf.or.jp)

<http://www.marubun-zaidan.jp/>

——平成 27 年度笹川科学研究助成——

助成対象となる研究

- A [一般科学研究] 人文・社会科学及び自然科学（医学を除く）に関する研究
- B [海洋・船舶科学研究] 「海洋学及び海洋関連科学」並びに「船舶及び船舶関連科学」の研究で、その成果が海洋・船舶関係に直結する研究（人文・社会科学を含む）
- C [実践研究] 博物館や学校、NPO などに所属している者が、その活動において直面している社会的諸問題を解決するために行う研究

募集対象者

- A [一般科学研究] 平成 27 年 4 月 1 日現在、大学院生あるいは所属機関等で非常勤または任期付き雇用研究者として研究活動に従事する者であって、35 歳以下の者
- B [海洋・船舶科学研究] 平成 27 年 4 月 1 日現在、大学院生あるいは所属機関等で研究活動に従事する（常勤・非常勤は問わず）者であって、35 歳以下の者
- C [実践研究] 教員、学芸員、図書館司書、スクールカウンセラー、指導員等の専門的立場にある者、あるいは問題解決に取り組んでいる当事者などで、特に常勤・非常勤は問わない。

募集期間 A・B：平成 26 年 10 月 1 日（水）～15 日（水）

C：平成 26 年 11 月 1 日（土）～14 日（金）

問合せ先 日本科学協会 笹川科学研究助成係

TEL [03] 6229-5365, FAX [03] 6229-5369

josei@jss.or.jp <http://www.jss.or.jp/ikusei/sasakawa/>

——第 47 回（平成 26 年度）市村賞（学術賞，産業賞）——

・市村学術賞

学術分野の進展に貢献し、実用化の可能性のある研究に功績のあった、日本の大学並びに研究機関に所属する常勤の研究者（3 名以内、本年 10 月 1 日現在、50 歳未満）で所属機関長の推薦を受けられた方

表彰の種類

功績賞：（原則 2 件） 賞金（500 万円）、功績賞記念牌

貢献賞：（原則 5 件） 賞金（300 万円）、貢献賞記念牌

※特に顕著な研究業績に対しては、特別賞（賞金 2,000 万円、記念牌）を贈呈することがある。

※市村学術賞受賞者が受賞研究に関連する国際会議等に出席する際の渡航費（航空券）を助成する。また、日本国内で国際会議等を受賞者が中心となって開催する際の会議開催費用の一部を助成する。助成額は受賞後 5 年以内で 100 万円未満、10 年以内で 500 万円以内、各 1 回を上限とする。

募集期間 平成 26 年 10 月 1 日（水）～20 日（月）（当日消印有効）

・市村産業賞

対象者 産業界において優秀な国産技術の開発に功績のあった技術開発者（3 名以内）なお、本賞の場合は企業代表者と共に表彰する。

表彰の種類

本賞：（原則 1 件） 賞金（2,000 万円）、本賞記念牌

功績賞：（原則 2 件） 賞金（500 万円）、功績賞記念牌

貢献賞：（原則 5 件） 賞金（300 万円）、貢献賞記念牌

募集期間 平成 26 年 11 月 1 日（土）～20 日（木）（当日消印有効）

問合せ先 新技術開発財団

TEL [03] 3775-2021, FAX [03] 3775-2020

<http://www.sgkz.or.jp> zaidan-mado@sgkz.or.jp